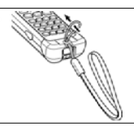
Step2 ハンドストラップをつける

手に持って操作するときに誤って落とさないように、ハンドストラップをつけて使用してください。

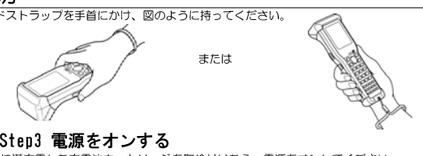
取り付けかた

ハンドストラップは図のように取り付けます。



持ち方

ハンドストラップを手首にかけ、図のように持ってください。



Step3 電源をオンする

BHT に満充電した充電池カートリッジを取り付けたら、電源をオンしてください。
お買い上げ時は時刻が設定されていませんので、初めて電源をオンしたときは、時刻の設定が必要です。

1 電源キーを押し、BHT の電源をオンします。

以下の画面が表示されます。

現在の時刻を設定してください。
00/01/01 00:00

2 日付・時刻を数字キーで入力します。
例：2009 年 9 月 4 日、14 時 20 分

0 9 0 9
0 4 1 4
2 0

現在の時刻を設定してください。
00/01/01 00:00
07/09/04 14:20

Point
年は西暦の下 2 桁、時刻は 24 時間表示で入力します。

3 エンターキーを押して、日付・時刻を設定します。

ENT

日付・時刻が設定されると、以下の画面が表示されます。

No user programs found.
Run code scanning demo?
1:Yes 2:No

4 数字キー[1]と、エンターキーを押して、[1:Yes]を選択します。

1 ENT

Point
[2:No]を選択すると電源オフします。

読み取りデモを開始します。
読み取りデモは、ユーザプログラムがなくてもコードを読み取ることができるプログラムです。トリガスイッチを押すとコードを読むことができます。

電源オフの方法

BHT の電源オフには、以下の 3 通りがあります。

① 普通の電源オフ

電源キーを押します。

Point
右のメッセージが表示されている間は、充電池カートリッジをはずさないでください。
次回電源オンしたときに、「管理者に連絡してください。(2XXX)」と表示されることがあります。

以下のメッセージが表示された後、電源がオフします。

電源を切る準備をしています．
バッテリをはずさないでください．

② データをバックアップしてから電源オフ

電源キーを 3 秒以上押します。

Point
バックアップ時間は、データ量によっては数十秒かかることがあります。

下記の画面が表示され、データのバックアップが開始されます。
バックアップが終了すると、自動的に電源オフします。

データ保存中．
バッテリをはずさないでください．

③ オートパワーオフ

ユーザプログラムで設定された時間、BHT を使用しないと、自動的に電源オフとなります。
工場出荷時の初期設定は 3 分に設定されています。
※オートパワーオフの詳細は、プログラミングマニュアルをご参照ください。

コードを読む

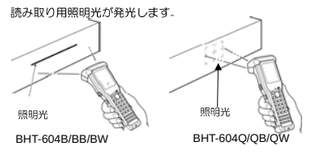
コードは、以下の手順にしたがって読み取ります。

1 電源を ON します。

2 トリガスイッチを押します。

Point
工場出荷時、トリガスイッチはマジックキーの M3 と M4 に設定されています。

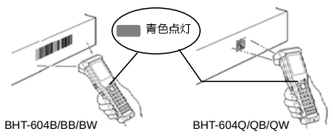
読み取り用照明光が発光します。



3 コードに照明光が当たるように、BHT を近づけます。

Point
コード読み取り方法はアプリケーションによって変わることがあります。アプリケーションの説明書にしたがってください。

読み取りが正常に完了すると表示 LED が青色に点灯します。



コードがうまく読めないときは・・・

読めない原因		対策
鏡面反射	照明光をコード印刷面に垂直に当てると、鏡面反射によってコードが読めないことがあります。	コード印刷面と BHT 本体の角度を変更し、再度操作してください。
コードからの距離	読み取り光の表示範囲内にコードがあっても、コードからの距離が近すぎたり、離れすぎたりすると、コードが読めないことがあります。	コードをゆっくり近づけたり、離したりして操作してみてください。
コード面の湾曲	コード面が湾曲していると、うまく読み取れないことがあります。	コード読み取り口の中央でコードを読んでください。
コード面の汚れ	コード面が汚れている場合、コードが読めないことがあります。	汚れを取り除いてから、再度操作してください。
コード読み取り口の汚れ	コード読み取り口が汚れている場合、コードが読めないことがあります。	エアーブラシでほこりを飛ばし、綿棒等の柔らかいもので軽くふき取ってください。
直射日光や周囲光	直射日光のもとや、周囲光の明るさによっては、コードが読めないことがあります。	直射日光の当たらない場所で読み取ってください。室内の場合は、周囲光の明るさを変えてみてください。

電池残量の目安

充電池カートリッジの残量は、液晶画面の左下に表示される電池アイコン（▮▮▮）で確認することができます。電池残量は 4 段階で表示されます。
電池残量表示は目安ですので、早目に充電するようにしてください。

- ▮▮▮：十分残っています。
- ▮▮：電池残量が少なくなっています。早めに充電してください。
- ▮：電池残量が残りわずかです。充電してください。
- □：電池切れです。すぐに充電するか、満充電した充電池カートリッジと交換してください。

充電池カートリッジの寿命

充電池カートリッジは消耗品です。約 300 回の充電が交換の目安です。
充電池カートリッジのリチウムイオン電池は、普通に使用していても充放電を繰り返すと次第に能力が低下します。所定時間充電しても消耗が早くなった場合は、新品に交換してください。

充電池カートリッジの交換

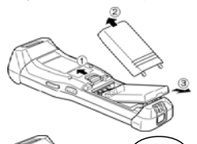
1 BHT の電源をオフします。

Point
電源がオフし、画面の表示が消えるまで、充電池カートリッジを取り外さないでください。

下記の画面が表示されます。

電源を切る準備をしています．
バッテリをはずさないでください．

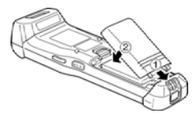
2 ①電池カバーロックを矢印方向にスライドして、②電池カバーをはずし、③充電池カートリッジを取り出します。



3 新しい充電池カートリッジの電極を確認し、矢印方向に取り付けます。

Point
・当社指定の充電池カートリッジ以外は使用しないでください。
・データの消失をさけるため、新しい充電池カートリッジを **3 分以内**に取り付けてください。

4 ①電池カバーのツメを差し込み、②電池カバーを閉めると、電池カバーロックがロックされます。

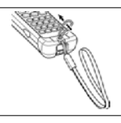


Step 2 Wearing the Hand Strap

Always wear the hand strap at your wrist to prevent the BHT being accidentally dropped during the operation.

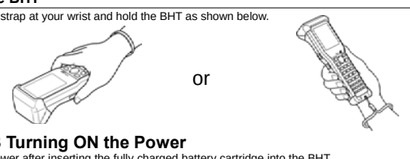
Attaching the Hand Strap

Attach the hand strap to the body as shown below.



Holding the BHT

Wear the hand strap at your wrist and hold the BHT as shown below.



Step 3 Turning ON the Power

Turn ON the power after inserting the fully charged battery cartridge into the BHT.
The date and time are not set at the time of purchase. You are required to set the date and time when turning ON the power for the first time.

1 Press the Power (⏻) key to turn ON the BHT.

The screen below displays.

Set the current date and time.
00/01/01 00:00

2 Enter the date and time using the numeric keys.
[Ex.] September 4, 2009, 14:20

0 9 0 9
0 4 1 4
2 0

SET DATE/TIME
00/01/01 00:00
07/09/04 14:20

Point
Enter the last two digits for the year, and enter the time in 24-hour clock format.

3 Press the Enter key to set the date and time.

ENT

The screen below displays when the date and time are set.

No user programs found.
Run code scanning demo?
1:Yes 2:No

4 Press the numeric key [1] and the Enter key. Then, select [1:Yes].

1 ENT

Point
The power turns OFF by selecting [2:No].

A scanning demo commences.
The scanning demo is a program that allows codes to be read without a user program. Press the trigger switch to enable code reading.

Turning OFF the Power

You can turn off the BHT in one of the following three methods.

Method 1: Normal power OFF

Press the **Power** key.
The BHT turns OFF after the message on the screen given to the right displays.

Point
Do not remove the battery cartridge while the message on the right is displayed.
Otherwise, a message requesting you to contact the administrator may appear when the power is turned ON next time.

Shutdown
in progress.

Do not remove the battery.

Method 2: Turning the power OFF after data back-up

Hold down the **Power** key for at least 3 seconds.
The message shown on the right appears and data back-up is commenced.
The power turns OFF automatically when the back-up is complete.

Point
Do not remove the battery cartridge while the message on the right is displayed.
The back-up process may take several tens of seconds depending on the amount of data.

Now saving data.
Do not remove batteries until saving process complete.

Method 3: Auto power OFF

The power turns OFF itself when the BHT is not used for the specified period of time set at the user program. This is set to 3 minutes at default when the BHT is shipped from the factory.
* Refer to the Programmer's Manual for further details of auto power OFF.

Reading Codes

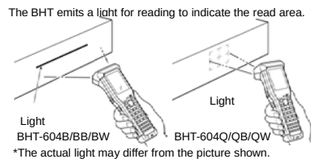
Follow the procedure below to read codes.

1 Turn the BHT power ON.

2 Press the trigger switch.

Point
The trigger switch is assigned to magic keys **M3** and **M4** when shipped from the factory.

The BHT emits a light for reading to indicate the read area.

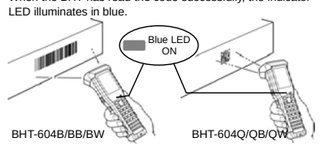


*The actual light may differ from the picture shown.

3 Hold the BHT close to the code within the reach of light.

Point
The code reading method may differ depending on the application. Select the most appropriate option in accordance with the User's Manual.

When the BHT has read the code successfully, the indicator LED illuminates in blue.



When Unable to Successfully Read Codes

Cause		Countermeasure
Specular reflection	When the light is focused on the printed surface of the code from directly above, the BHT may not read the code due to specular reflection.	Change the BHT reading angle and try again.
Distance from code	The code may not be read if it is too close to or too far from the BHT reading window, even when the code is within the read area.	Move the BHT slowly toward or away from the code and try again.
Code surface curvature	The code may not be read if its surface is extremely curved.	Read the code at the center of the code reading window.
Code surface dirt	The code may not be read if its surface is dirty.	Wipe the dirt from the code and try again.
Code reading window dirt	The code may not be read if the code reading window is dirty.	Blow any dust away with an airbrush, and then gently wipe the reading window with a cotton swab or similar soft object.
Direct sunlight, ambient light	Code reading may be adversely affected by direct sunlight or the brightness of the surrounding light.	Read the code away from direct sunlight. Adjust the brightness of the surrounding light when reading indoors.

Battery Power Level Indicator

The battery power level can be confirmed at the battery icon (▮▮▮) displayed in the bottom left of the LCD screen. The battery power is indicated in four levels.
The battery power level indicator tells you when to charge the battery cartridge.

- ▮▮▮ : Sufficient battery power remains.
- ▮▮ : The battery power is partially depleted. Making early charge is recommended.
- ▮ : The battery power is almost depleted. Charge the battery immediately.
- □ : The battery power is totally depleted.
  Charge immediately or replace with a fully charged battery cartridge.

Battery Cartridge Service Life

The battery cartridge is a consumable part and should be replaced after being charged approximately 300 times.The performance of the battery cartridge's lithium-ion battery will deteriorate gradually with repeated charging and discharging, even during normal use. When the battery operation time becomes shorter even after charging for the specified length of time, replace the battery with a new one.

How to Replace the Battery Cartridge

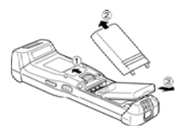
1 Turn OFF the BHT. The screen on the right displays.

Point
Do not remove the battery cartridge until the power turns OFF itself and the message on the screen given to the right is cleared.

Shutdown
in progress.

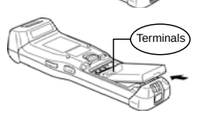
Do not remove the battery.

2 Slide the battery cover lock (1) in the direction indicated by the arrow, remove the battery cover (2), and then remove the battery cartridge (3).

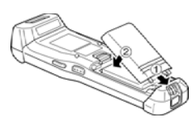


3 Insert a new battery cartridge in the direction indicated by the arrow. Make sure that the battery cartridge is in the right orientation.

Point
- Do not use battery cartridges other than those specified by DENSO WAVE.
- Insert the new battery cartridge within **3 minutes** after you removed the old one to avoid data loss.



4 Insert the battery cover tab (1), and then close the battery cover (2). The battery cover is now locked in position.



充電池カートリッジの交換後、こんな表示がでたら・・・

表示内容	処置方法
「現在の時刻を設定してください」と表示される。	BHT を長期間使用しなかったとき、BHT の電源をオンすると、日付・時刻の再設定が必要な場合があります。このメッセージが表示された場合は、現在の日付・時刻を設定してください。
「管理者に連絡してください。(XXXX)」と表示される。	このメッセージが表示された場合は、再度電源をオンしてください。このエラーが繰り返し発生する場合は、表示をメモしてシステム管理者に連絡してください。

長期間使用しないとき

長期間使用しなかったときは、BHT 内のデータが消失したり、カレンダ時計が停止したりしている場合があります。
・大切なデータは必ず控えを取っておいてください。
・カレンダ時計が停止している場合は、再度設定ください。
・メモリバックアップ用電源の充電のため、充電池カートリッジは、10 分以上つけたままにしてください。
その他の対処方法は、取扱説明書を参照ください。

故障かな？と思ったら・・・

現 象　BHT の電源が入らない。

・充電池カートリッジが BHT に正しく装着されているか確認してください。
・充電池カートリッジの残量を確認してください。残量が少ない場合は充電してください。
・充電池カートリッジや BHT 本体の電極の汚れを確認してください。
汚れている場合は、汚れをふき取ってください。

現 象　充電できない。

・専用の充電器を使用しているか確認してください。
・充電池カートリッジが BHT に正しく装着されているか確認してください。
・BHT が充電器に正しく装着されているか確認してください。
BHT が充電器に正しく装着されると、BHT の表示 LED が赤色点灯します。
・充電池カートリッジや BHT 本体の電極が汚れていないか確認してください。
汚れている場合は、汚れをふき取ってください。
・300 回以上充電を繰り返した古い充電池カートリッジを使用している場合は、新しい充電池カートリッジと交換してください。

現 象　すぐに電源オフになる。

・充電池カートリッジが充電されていることを確認してください。
残量が少ない場合は充電してください。
・オートパワーオフが設定されていないか確認してください。オートパワーオフが設定されていると、設定された時間、BHT を使用しないと自動的に電源オフになります。
オートパワーオフの設定変更はユーザプログラムでのみ可能です。

上記の処置を行っても電源が入らない場合は、機器が故障している可能性があります。
システム管理者に連絡してください。
ＢＨＴを操作中にエラーメッセージが表示されるときは、取扱説明書を参照し適切な処置を行ってください。

If the Screen Below Displays After Replacement…

Displayed Message	Solution
"Set the current date and time."	When the BHT power is turned ON after a long period of non-use, you may need to reset the date and time. If this error message displays on the screen, you need to set the current date and time.
"Contact your administrator (XXXX)".	If this message displays on the screen, reboot the BHT. If this error persists, take a note on the error message and then contact the system administrator.

Using the BHT after Long Non-Use

Data stored in the BHT may be lost or damaged and the calendar clock may stop if the BHT is left unused for a long period of time.
・Keep a backup copy of important or critical information.
・Reset the calendar clock if it is stopped.
・The battery cartridge is also used as a memory back-up power source. You should not remove the cartridge from the BHT for at least 10 minutes until memory back-up power is fully charged.
Please refer to the User's Manual for more information on trouble shooting.

Troubleshooting Guide

Problem　The BHT is not turned ON

- Make sure that the battery cartridge is properly inserted into the BHT.
- Check the battery power level and charge the battery if necessary.
- Wipe any dirt from the battery cartridge and BHT terminals.

Problem　The BHT cannot be charged.

- Make sure that the dedicated battery charger is being used.
- Make sure that the battery cartridge is properly inserted into the BHT.
- Make sure that the BHT has been properly placed on the charger.
- The BHT LED will turn red when properly placed on the charger.
- Wipe any dirt from the battery cartridge and BHT terminals.
- If the battery cartridge in use is an old one that has been repeatedly charged 300 times or more, replace it with a new one.

Problem　The BHT accidentally turns OFF

- Make sure that the battery cartridge has been fully charged. If not, charge the battery cartridge.
- The BHT may be set to auto power OFF. If so, the BHT will automatically turn OFF when it is not used for the specified period of time.
  The auto power OFF setting can only be changed with the user program.

If the BHT cannot be tuned ON even after going through all the above measures, there is a possibility that the charger is broken. Notify the system administrator.
Refer to the User's Manual for appropriate measures if an error message is displayed on the BHT during the operation.

Declaration of Conformity（only Wireless LAN model）

For European Union

English: Hereby, DENSO WAVE INCORPORATED, declares that this BHT-604BW/QW contains Wireless LAN Module (type: NJT-517) that is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

Česky: Firma DENSO WAVE INCORPORATED tímto prohlašuje, že její radio- a telekomunikační terminál BHT-604BW/QW obsahuje bezdrátový síťový (LAN) modul (typ NJT-517), který se shoduje se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 1999/5/ES.

Dansk: Undertegnede, DENSO WAVE INCORPORATED, erklærer herved, at følgende udstyr, BHT-604BW/QW, indeholder en trådløs netværkskomponent (type: NJT-517), som overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i Rådets direktiv 1999/5/EF.

Deutsch: Hiermit erklärt der Hersteller, DENSO WAVE INCORPORATED, dass sich das Gerät: BHT-604BW/QW (mit Wireless LAN Modul „Typ: NJT-517"), in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befindet.

Eesti: Käesolevaga kinnitab DENSO WAVE INCORPORATED, et seade BHT-604BW/QW sisaldab traadita kohtvõrgu moodulit (tüüp: NJT-517), mis vastab direktiivi 1999/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele muudele asjakohastele sätetele.

Español: Por medio de la presente, DENSO WAVE INCORPORATED, declara que el BHT-604BW/QW incluye módulo de red inalámbrica (tipo: NJT-517), el cual cumple con los requisitos esenciales y otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE.

Ελληνική: Με το παρόν η DENSO WAVE INCORPORATED, δηλώνει ότι αυτή η συσκευή BHT-604BW/QW περιλαμβάνει μονάδα ασύρματου τοπικού δικτύου Wireless LAN (τύπος: NJT-517), η οποία πληροί τις βασικές απαιτήσεις και τις λοιπές σχετικές διατάξεις της Οδηγίας 1999/5/ΕΚ.

Français: Par la présente DENSO WAVE INCORPORATED déclare que le terminal BHT-604BW/QW est doté d'un module de connexion à un réseau local sans fil (type: NJT-517) conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE.

Italiano: Con la presente, DENSO WAVE INCORPORATED, dichiara che questo BHT-604BW/QW contiene il modulo wireless LAN (modello: NJT-517), che è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE.

Latviski: Ar šo DENSO WAVE INCORPORATED deklarē, ka BHT-604BW/QW satur bezvadu LAN moduli (tips: NJT-517), kas atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem.

Lietuvių: Šiuo „DENSO WAVE INCORPORATED"deklaruoja, kad šis BHT-604BW/QW įrenginys su bevielio LAN moduliu (tipas NJT-517) atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas.

Nederlands: Hierbij verklaart DENSO WAVE INCORPORATED dat het toestel BHT-604BW/QW een draadloze LAN Module (type: NJT-517) bevat, die in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 1999/5/EG.

Malti: Hawn hekk, DENSO WAVE INCORPORATED tiddikjara li dan il- BHT-604BW/QW fih Wireless LAN Module (tip: NJT-517), li hu konformi mal-kondizzjonijiet essenzjali u provvedimenti relevanti oħra tad-Direttiva 1999/5/KE.

Magyar: Alulírott, DENSO WAVE INCORPORATED, nyilatkozom, hogy a BHT-604BW/QW típusú készülék vezeték nélküli helyi hálózati (Wireless LAN) modult (NJT-517 típus) tartalmaz, amely megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 1999/5/EK irányelv egyéb előírásainak.

Polski: Niniejszym, DENSO WAVE INCORPORATED, oświadcza, że ten BHT-604BW/QW zawiera moduł łączności bezprzewodowej dla sieci LAN (typu: NJT-517) i jest zgodny z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/EC.

Português: DENSO WAVE INCORPORATED declara que este BHT-604BW/QW inclui um Módulo LAN sem fios (tipo: NJT-517), o qual está conforme aos requisitos essenciais e a outras disposições da Directiva 1999/5/CE.

Slovensko: Podjetje DENSO WAVE INCORPORATED izjavlja, da ta BHT-604BW/QW vsebuje brezžični modul LAN (tip: NJT-517), ki je v skladu z bistvenimi zahtevami in drugimi pripadajočimi določili direktive 1999/5/ES.

Slovensky: Firma DENSO WAVE INCORPORATED týmto vyhlasuje, že jej rádio- a telekomunikačný terminál BHT-604BW/QW obsahuje bezdrôtový sieťový (LAN) modul (typ NJT-517), ktorý spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES.

Suomi: Täten DENSO WAVE INCORPORATED vakuuttaa, että tämän tuotteen BHT-604BW/QW sisältämä langaton WLAN-moduli (tyyppi NJT-517) on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sen tätä tuotetta koskevien muiden ehtojen mukainen.

Svenska: Härmed intygar DENSO WAVE INCORPORATED att denna BHT-604BW/QW innehåller en trådlös LAN-modul (type: NJT-517), som står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG

Íslenska: Hér með lýsir DENSO WAVE hf. því yfir að þetta BHT-604BW/QW inniheldur þráðlausa staðarnetseiningu (tegund: NJT-517), sem er í samræmi við grundvallarkröfur og önnur viðeigandi ákvæði reglugerðar 1999/5/EB.

Norsk: DENSO WAVE INCORPORATED erklærer med dette at denne BHT-604BW/QW inneholder trådløst LAN-nettverksmodul (type: NJT-517), som er i samsvar med regelverk og øvrige bestemmelser i direktiv 1999/5/EC.

CE marking

For Australia and New Zealand

This BHT-604BW/QW contains Wireless LAN Module（type：NJT-517）.

C-tick marking

N661

Wireless Equipment

● **Precautions relating to the frequency used by this device**
In addition to industrial, scientific, and medical equipment such as microwave ovens, static wireless stations (permit required) used for mobile identification in places such as plant manufacturing lines and specified low-power wireless stations (no permit required) operate on the same frequency band as this device.
1. Before using this device, ensure that no static wireless stations or specified low-power wireless stations for mobile identification are being used in the vicinity.
2. In the event of instances of electromagnetic interference from this device to a static wireless station being used for mobile identification, either promptly alter the usage frequency, or halt the electromagnetic discharge
3. If other problems arise due to reasons such as electromagnetic interference from this device to a specified low-power wireless station being used for mobile identification, please contact DENSO WAVE through QBdirect.

● **Requests to system designers**
- Communication may not be possible depending on the environment in which the device is being used. Ensure that problem-free communication is possible prior to use.
- Use a program capable of retransmitting data if communication fails.
- If the BHT is introduced into an environment in which a device using 2.4GHz waveband electromagnetic waves is operating, or if another device using 2.4GHz waveband electromagnetic waves is introduced following introduction of the system, run all devices and ensure that communication with the BHT is possible prior to use.
- Check communication once again prior to use if any changes are made to the usage environment (addition of household appliances, movement or addition of shelves, equipment and so on) following introduction of the system.

Applicable Countries（for European Union/only Wireless LAN model）

Applicable countries

This product can be used in the following countries:
Finland, Estonia, Iceland, Ireland, United Kingdom, Italy*, Austria, Netherlands, Cyprus, Greece, Switzerland, Sweden, Spain, Slovakia, Slovenia, Czech Republic, Denmark, Germany, Norway, Hungary, France**, Bulgaria, Belgium, Poland, Portugal, Latvia, Lithuania, Romania, Turkey, Croatia, Macedonia
For use in any other country, please consult with your dealer.
* In Italy, general authorization is required for use outside of own premises.
** In France, Outdoor use limited to 10 mW e.i.r.p. within the band 2454-2483.5 MHz.

Zutreffende Länder

Dieses Produkt kann in den folgenden Ländern verwendet werden:
Finnland, Estland, Island, Irland, Vereinigtes Königreich, Italien*, Österreich, Niederlande, Zypern, Griechenland, Schweiz, Schweden, Spanien, Slowakei, Slowenien, Tschechische Republik, Dänemark, Deutschland, Norwegen, Ungarn, Frankreich**, Bulgarien, Belgien, Polen, Portugal, Lettland, Litauen, Rumänien, Türkei, Kroatien, Mazedonien.
Bezüglich Verwendung in anderen Ländern fragen Sie beim Fachhändler nach.
* In Italien ist eine generelle Genehmigung zur Verwendung außerhalb des eigenen Geländes erforderlich.
**In Frankreich ist der Gebrauch im Freien auf 10 mW e.i.r.p. (effektive isotrope Strahlungsleistung) im Band 2454–2483,5 MHz beschränkt.

Pays applicables

Ce produit peut être utilisé dans les pays suivants:
Finlande, Estonie, Islande, Irlande, Royaume-Uni, Italie*, Autriche, Pays Bas, Chypre, Grèce, Suisse, Suède, Espagne, Slovaquie, Slovénie, République Tchèque, Danemark, Allemagne, Norvège, Hongrie, France**, Bulgarie, Belgique, Pologne, Portugal, Lettonie, Lituanie, Roumanie, Turquie, Croatie, Macédoine.
Pour en faire usage dans tout autre pays, veuillez prendre conseil auprès de votre concessionnaire.
* En Italie, une autorisation générale est requise pour un usage à l'extérieur de vos propres locaux.
**En France, une utilisation extérieure est limitée à 10 mW e.i.r.p. dans la bande de 2454-2483,5 mégahertz.

Paesi interessati

Questo prodotto può essere utilizzato nei seguenti Paesi:
Finlandia, Estonia, Islanda, Irlanda, Regno Unito, Italia*, Austria, Olanda, Cipro, Grecia, Svizzera, Svezia, Spagna, Repubblica Slovacca, Slovenia, Repubblica Ceca, Danimarca, Germania, Norvegia, Ungheria, Francia**, Bulgaria, Belgio, Polonia, Portogallo, Lettonia, Lituania, Romania, Turchia, Croazia, Macedonia.
* In Italia è necessario ottenere una licenza generale per l'utilizzo all'esterno del proprio fabbricato.
**In Francia, l'utilizzo all'esterno è limitato ad una potenza di 10 mW e.i.r.p. all'interno della banda 2454-2483,5 MHz.

Países aplicables

Este producto puede utilizarse en los países siguientes:
Finlandia, Estonia, Islandia, Irlanda, Reino Unido, Italia*, Austria, Holanda, Chipre, Grecia, Suiza, Suecia, España, Eslovaquia, Eslovenia, República Checa, Dinamarca, Alemania, Noruega, Hungría, Francia**, Bulgaria, Bélgica, Polonia, Portugal, Letonia, Lituania, Rumania, Turquía, Croacia y Macedonia.
* En Italia se requiere un permiso general para poderlo utilizar fuera de la propia finca.
**En Francia, el uso externo está limitado a 10 mW e.i.r.p. en la banda 2454-2483,5 MHz.

Países aplicáveis

Este produto pode ser utilizado nos seguintes países:
Finlândia, Estónia, Islândia, Irlanda, Reino Unido, Itália*, Áustria, Holanda, Chipre, Grécia, Suíça, Suécia, Espanha, Eslováquia, Eslovénia, República Checa, Dinamarca, Alemanha, Noruega, Hungria, França**, Bulgária, Bélgica, Polónia, Portugal, Letónia, Lituânia, Roménia, Turquia, Croácia, Macedónia.
* Na Itália, geralmente é necessário uma autorização para utilizá-lo fora do próprio estabelecimento.
**Na França, o uso ao ar livre está limitado a 10 mW e.i.r.p. dentro da banda 2454-2483,5 MHz.

FCC and IC Regulations（for North America）

This device complies with Part 15 of the FCC Rules, Canada ICES-003, RSS-210 and RSS-Gen of IC Rules.

Operation is subject to the following two conditions :
(1) this device may not cause harmful interference, and
(2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC WARNING : Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTE : This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

FCC Radiation Exposure Statement (only Wireless LAN model)

This transmitter must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or transmitter.

FCC/ IC Radiation Exposure Statement (only Wireless LAN model)

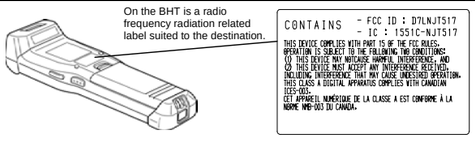
The available scientific evidence does not show that any health problems are associated with using low power wireless devices. There is no proof, however, that these low power wireless devices are absolutely safe. Low power wireless devices emit low levels of radio frequency energy (RF) in the microwave range while being used. Whereas high levels of RF can produce health effects (by heating tissue), exposure to low-level RF that does not produce heating effects causes no known adverse health effects. Many studies of low-level RF exposures have not found any biological effects. Some studies have suggested that some biological effects might occur, but such findings have not been confirmed by additional research. This Barcode Handy Terminal (BHT-604QW) that is installed NJT-517 (FCC ID: D7LNJT517/ IC: 1551C-NJT517) has been tested and found to comply with FCC/ IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled equipment and meets the FCC radio frequency (RF) Exposure Guidelines in Supplement C to OET65 and RSS-102 of the IC radio frequency (RF) Exposure rules.

ICES-003 Regulation（for Canada）

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.
Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Labeling（for North America / only Wireless LAN model）

On the BHT is a radio frequency radiation related label suited to the destination.



KCC Regulation（for Korea）

A 급 기기(업무용 방송통신기기)
이 기기는 업무용(A 급)으로 전자파적합등록을 한 기기이오니 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 가정외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.

신청자의 상호	:	DENSO WAVE INCORPORATED
신청자의 식별부호	:	DNW
인증 번호	:	DNW-BHT-604Q(A)
기기의 명칭(모델명)	:	Barcode Handy Terminal(BHT-604Q)
제조자/제조국가	:	DENSO WAVE INCORPORATED / JAPAN

充電池カートリッジのリサイクルについてのお願い
●本製品で使用する充電池はリチウムイオン電池を使用しており、リサイクル可能な希少な資源が含まれています。資源の再利用のために、リサイクルにご協力をお願いします。

Li-ion

●使用済み充電池は、可燃物として廃却しないでください。
●最寄りの充電式電池リサイクル協力店にご持参頂くか、当社の最寄りの営業所までお問い合わせください。
●使用済み充電池をリサイクル協力店のリサイクルボックスに入れていただく時は、ショートによる発熱・発火防止のため、端子にセロハンテープなどを貼って絶縁した状態でボックスに入れてください。
●充電池は分解しないでください。

Battery Cartridge Recycling Request
- This product uses a lithium-ion battery that contains scarce, valuable recyclable resources.
  We kindly ask for your cooperation in recycling to promote reuse of these resources.

The crossed-out wheeled bin is applicable for EU member status only.

- Used battery cartridges must not be disposed of as combustibles.
- Contact your nearest battery recycling centre or local sales office for information on disposal procedures.
- When disposing of used battery cartridges at your nearest recycle centre, cover the terminals with vinyl tape to insulate and protect them from overheating or fire that may be caused by short-circuit.
- Never disassemble or break down the chargers and battery cartridges.

株式会社デンソーウェーブ　DENSO WAVE INCORPORATED
〒105-0001　東京都港区虎ノ門 4 丁目 2 番 12 号
虎ノ門 4 丁目 MT ビル 2 号館
4-2-12, Toranomon, Minato-ku, Tokyo, Japan 105-0001
http://www.denso-wave.com/

この印刷物は、再生紙を使用しています。
This manual uses recycled paper.
본 인쇄물은 재생지를 활용합니다.
这个印刷品正使用再生纸。